

とくしゅうえん通信

平成26年3月号



節分豆まき大会

鬼は外!

福は内!



2月3日は節分の日です。節分という言葉は、「季節を分ける」という意味が含まれています。言い換えれば、「季節の変わり目」という意味になります。

季節の変わり目とは、立春、立夏、立秋、立冬のことです。その前日が節分と呼ばれているのですが、季節は「春夏秋冬」と書くように、1年の始まりは「春」になります。その春の始まりが立春です。1年のうちもっとも大事なのが「春」だということが分かったと思います。

「これから始まる新しい1年が不幸や災いがない1年になりますように」と願いをこめて1年に1度、節分をこの時期に行うのです。

当苑でも、2月3日に節分の豆まき大会を行いました。2F、3Fのご利用者様たちは、鬼が来る前に職員と一緒に豆という新聞紙で作ったボールを持って、鬼が来るのを今か今かと待っていました。職員が「鬼が来たらどうしますか?」と聞くと、「鬼は外」と言いながらぶつくとあっしゅって、イキイキしていました。

さあ、鬼の登場です。見慣れた鬼と違い、ピンクの小さな鬼と黄色い大きな鬼が来て、ご利用者様の中には、ピンクの鬼を見て笑いながらかわいいと言う方もいれば、黄色い大きな鬼を見て、ビックリして怖いと言ってらっしゃる方もいました。そして鬼に向かって、豆という新聞紙のボールを足りなくなるくらいに一斉におもいきり投げつけました。

その後、居室で過ごされているご利用者様のところを回り、いつも表情が出ない方も鬼を見て目を丸くして驚かれる姿も見られて、私たち職員も自然と笑顔になっていました。とても楽しい豆まき大会になりました。

フラワーアレンジメント



2月18日(火) 3Fにてフラワーアレンジメントが行われ、10名のご利用者様が参加しました。

最初はその気がなかった方も、始めてみると皆様思い思いに花を挿し、個性豊かに作成していきました。

そして、チューリップやその他色とりどりの春らしい花がお花畑のように鮮やかに籠を彩り、きれいなアレンジメントが完成しました。

フラワーアレンジメントは、各フロアで毎月開催しています。

通所リハビリ通信



節分の日、通所リハビリにも鬼がやってきました! 福を願って、皆様真剣にボールをぶつけます。鬼役の相談員さん(赤鬼)、運転手さん(青鬼)は、本気で逃げていました。これだけ元気に鬼退治したので、今年はきっと良い年になるでしょう。

そして、毎月恒例の誕生日会は、どら焼きを作っていたはずがホットケーキになってしまいました。でも味とお祝いする気持ちは同じだよと、皆様笑顔で召し上がられていました。

来月は何を作るかお楽しみに♪

季節の装飾

3月のひな祭りに向けて、2F7フロアの利用者さま5人で絵の具を使用し、塗り絵を作成しました。皆様、積極的に参加してください、きれいなおひなさまが完成しました。

完成した作品は、2F7フロアに展示します。ご面会にきてくださるご家族様も、この絵をご覧になって、暖かい気持ちになっていただけることでしょう。

寒い冬は終わり、いよいよ暖かい春が訪れます。



介護老人保健施設 静岡徳洲苑
〒421-1221 静岡市葵区牧ヶ谷 811-15
TEL: 054-277-3300
FAX: 054-277-3305